



ぼくたち・わたしたち よい歯が自慢！

5歳よい歯のお祝い会





ラッピングバス（イメージ）

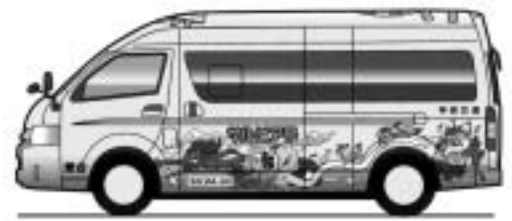
妖怪たちがバスの車体にしがみついています！



車体右側



車体正面



車体左側

巡回バス運行社会実験を9月に実施します



巡回バス「サルビア号」のまちなか便に新しい車両を導入します。新車両には妖怪ベンチの絵柄をラッピング！また、9月限定でまちなか便に限り日曜・祝日も含め全日運行します。交通と観光との融合を図りながら、地域のみなさんにも観光客にもコミュニティバスを広く活用していただくための運行社会実験を実施しますので、この機会にぜひご利用ください。

また、9月限定で1日乗車券を発売します。1日乗り放題で300円。同時にガジロウスタンプラリーもできるという優れモノ。ぜひ、新しいサルビア号に乗って福崎町を巡ってください。

※1日乗車券は、まちなか便の巡回バス車内で購入できます。スタンプラリー設置店のうち7箇所（もちむぎのやかた、文珠荘、辻川観光交流センター他）を巡るとJR播但線の車両にまたがるガジロウや町公認キャラクターのフクちゃん、サキちゃんの絵柄のマンホールカード型ハガキ（表中の重ねおし完成イメージ）が完成する仕組みとなっています。

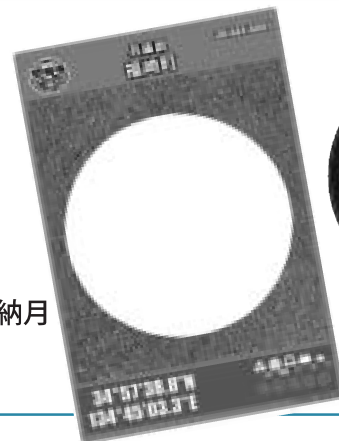


スタンプするのはとってもカンタン！仕上がりもキレイ！

運行路線	まちなか便路線（12人乗り）
運行エリア	駅前～新町～図書館～役場～田尻～文珠荘～辻川～西野～文化センター
運行日	9月限定で全日運行
運行方法	現行ダイヤ時刻どおりに運行 ※バス停、時刻表は福崎町ホームページに掲載
料金	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1日乗車券を購入して周遊する場合</p> <p>大人（高校生以上）300円でスタンプラリー券として利用できます。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>通常の買い物等で利用する場合</p> <p>1回100円 中学生以下、乗車代無料 ※定期券、回数券、無料乗車券（免許証返納月から3年間）も全日使えます。</p> </div>



車体後方（イメージ）



重ねおし完成イメージ

1日乗車券はスタンプラリー券として活用できます（9月のみ）
※サルビア号（まちなか便区間）のみ

問い合わせ先 巡回バスの運行については ⇒ 福祉課（内線351）／巡回バス予約センター ☎24-3400
1日乗車券については ⇒ 地域振興課（内線391）／巡回バス予約センター ☎24-3400

巡回バスヲ
ゼヒゴリヨウクダサイ♪

高齢者芸能慰安会を開催します みなさんで楽しいひとときを！

と き 9月29日(金) 13:30～ (開場13:00) 入場無料

と ころ 文化センター

※詳細は回覧でお知らせします。

曲芸
(バルーンショー)
ちいちゃん



漫才 (幸助・福助)

歌謡ショー
(野々村あい)



長寿祝金をお渡しします 9月の高齢者福祉月間中に、自治会を通じて支給します。

年齢	対 象 者	祝 金
77歳	昭和20年 9月17日～昭和21年 9月16日生まれの人	10,000円
88歳	昭和 9年 9月17日～昭和10年 9月16日生まれの人	20,000円

西播磨レインボーカードを配布します

9月の高齢者福祉月間中に、文化施設などの入場が無料になる「西播磨レインボーカード」を配布します。

対 象 者 満65歳以上の人で、まだカードを持っていない人

配布方法 ○老人クラブに新規で加入した人は、老人クラブを通じてカードを配布します。

○それ以外の方は、運転免許証など生年月日のわかるものを持って、福祉課高年福祉係までお越しください。

使用期間 9月1日～9月30日 (※カードは毎年利用できます。)

利用対象施設 姫路市…姫路城、好古園、市立動物園、姫路文学館、名古山霊苑仏舎利塔など
たつの市…市立龍野歴史文化資料館、霞城館、うすくち龍野醤油資料館など
赤穂市…市立歴史博物館、市立海洋科学館、田淵記念館など
太子町…町立歴史資料館

問い合わせ先 福祉課 高年福祉係 (内線364)

緑の募金へのご協力 ありがとうございました

今年度みなさんから総額102万8,411円の募金をお寄せいただきました。厚くお礼申し上げます。

みなさんから頂いた募金は、町内の学校や施設・自治会など各所の緑化に使われるほか、兵庫県緑化推進協会を通じて県土の緑化やひょうご里山フェスタの開催費などに利用させていただきます。

今後とも、緑の募金活動へのご理解・ご支援をよろしくお願いします。 (農林振興課)

日赤活動資金へのご協力 ありがとうございました

各自治会のご尽力により、6月末の時点で、総額226万2,100円の活動資金をお寄せいただきました。

みなさんからお預かりした日赤活動資金は、災害時の医療救護や被災者支援活動をはじめ、災害への備え、各地域での救急法講習会の実施などに役立てられます。

今後とも、日本赤十字社活動へのご理解・ご支援をよろしくお願いします。

(福祉課)

9月高齢者福祉月間のご案内

福崎町町歌

福崎町長 尾崎吉晴

つい先日、ある会合で町民の方から話しかけられました。「朝夕、防災行政無線で流れているメロディーは町歌なんですね。私は福崎町に町歌があることを知りませんでした」とのことでした。

一、緑豊かな播磨路を
清く流れる市川に
つばさ広げて西東
文化の誇り高くか
明日へのびゆく福崎町

福崎町町歌(1番の歌詞)
※3番まであります

町歌は、町制施行30周年を記念して、一般公募で選ばれた福田の齊藤貞子さんの歌詞に、当時の姫路学院女子短期大学の真下恭先生ほか作曲をつけてくださったもので、昭和62年7月に福崎町文化センターで発表されました。

町制施行の記念式典では、出席者全員で斉唱しています。また、役場では毎日就業前の午前8時20分頃に、全国合唱コンクールで金賞を受賞した福崎西中学校の合唱部の歌声で町歌1番が流れます。この素晴らしい町歌を町民の皆様にもっと知っていただきたいと思っています。

第56回福崎町子ども会球技大会

6月17日、福崎小学校で「第56回福崎町子ども会球技大会」が開催されました。ソフトボールとバレーボールのチームそれぞれ3チームが優勝をめざして熱戦を繰り広げました。成績は次のとおり。

【大会結果】優勝

ソフトボールの部 辻川子ども会
バレーボールの部 山崎子ども会

優勝
バレーボールの部
山崎子ども会



ソフトボールの部 優勝 辻川子ども会
(社会教育課)



満百歳！
おめでとうございます



7月12日生まれ

小田あや子さん (西光寺)

週5日、休まず通うデイサービスで作ってもらったお祝いの冠とレイをつけて、笑顔で写真撮影に応じてくださいました。



7月19日生まれ

小國まさ系さん (山崎)

若い頃は所有する広い農地で農作業を頑張っておられたそうです。お祝いの言葉に優しい笑顔で応じてくださいました。

今後ますますお健やかに、さらなるご長寿をお祈りします。なお、百歳をお祝いし百歳の森記念碑にお名前を刻みました。(福祉課)

「天狗」プラモデル再販開始

みなさまの要望にこたえて再販決定！
(8月5日(土)から福崎町観光協会で販売します)



¥2,970 (税込)

問い合わせ先 福崎町観光協会 ☎21-9056

行事予定 (8月19日～9月6日)

月	日	曜日	時間	行事
8	19	土	11:00	おはなし会
8	26	土	14:00	子ども映画会「おしりたんてい プブック レインボーダイヤをさがせ! 前編」
9	6	水	11:00	えほんのじかん
☆9月7日(第1木曜日)資料整理のため休館				

新 着 図 書

八千種研修センター 図書室

☎22-1564

一般書9冊

「ひむろ飛脚」

「ヨモツイクサ」

山本 一力

知念実希人

キャンドルナイト 2023

9月8日(金) 18時30分～

エコキャンドルの

優しい光の中で

いつもとは違う図書館を

おたのしみください。



住民生活課へお越しの際は

受付番号発券機 をご利用ください

住民生活課窓口の混雑緩和のため「受付番号発券機」が窓口前に設置されました。
ご希望の手続きをタッチパネルで選んでください。



“広げようフラワーボランティアの輪”

福崎町内の花壇などのお世話をしているボランティアの活動予定 (8/15～9/19) をお知らせします。ぜひボランティア活動にご参加ください。

福崎町ココロクラブ

8月26日(土) 9:00～ 役場周辺街路樹下手入れ
みどりのグループ

8月30日(水) 9:00～ 元JA八千種前花壇

9月6日(水) 9:00～ 七種川沿い新町花壇

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755

(コミュニティ推進専門員)

文化センター行事予定 (8/15～9/14)

老人大学専門講座	8月17日(木)	8月24日(木)	8月31日(木)	9月7日(木)	9月14日(木)
園芸部	10:00～12:00			13:20～15:20	10:00～12:00
史学部		10:00～12:00		10:00～12:00	
舞踊部	10:00～12:00			10:00～12:00	10:00～12:00
陶芸部 (①班、②班)	①9:00～12:00 ②12:00～15:00	②9:00～12:00 ①12:00～15:00	①9:00～12:00 ②12:00～15:00	②9:00～12:00 ①12:00～15:00	①9:00～12:00 ②12:00～15:00
健康科学部	13:20～15:20	10:00～12:00			13:20～15:20
上記以外の神崎学園		10:00～12:00		13:20～15:20	
上記以外の福寿学園	10:00～12:00			10:00～12:00	10:00～12:00

老人大学一般教養講座 (公開講座)

日時・場所 8月24日(木) 13:20～15:00 文化センター

演題・講師 「ボランティア精神に学ぶ」 福崎町教育委員会社会教育課社会教育指導員 鍛示 聡

サルビアセミナー (公開講座)

日時 8月25日(金) 13:30～15:00

場所 文化センター

演題 「元気で長生きするコツ」

講師 姫路獨協大学 教授 三宅靖子さん

日時 9月8日(金) 13:30～15:00

場所 文化センター

演題 「健康寿命を延ばそう ～いきいき健康朗読のすすめ～」

講師 アナウンス・プランナー 水野かおりさん

※これらの公開講座は、どなたでも参加していただけます。どうぞ、お越しください。



車いすバスケットボール
体験をおして

田原小学校6年(当時)

岩崎楓莉

「障害者。」

この言葉を聞くと、皆さんはどんなことを想像しますか。わたしは、人の助けがないとできないことが多くてたいへんだろうなと思っていました。その考えが、ある人に出会ったことをきっかけに変わりました。

七月十日、大阪で車いすバスケットボール体験をしました。そこで出会ったのは、車いすバスケットボールの元パラリンピック選手の「やっさん」という人です。やっさんは生まれつき足の不自由な女の人でした。わたしは初めてやっさんを見たとき、びっくりしました。なぜなら、身体が不自由なこと、心がしんどくて少し暗いところのある人かなと想像してしまっていたからです。やっさんはとて

も親しみやすい人で、車いすに乗っていること以外は、私たちと何も変わりませんでした。

やっさんは車いすを器用にあやつって向きを変えたり、止まったりしていました。わたしがふつうに立つてバスケットをするよりもシュートがよく入っていました。

そこで、ふつうって何だろうと考えました。それは、今までは、障がいをもっていない私たちのことをさす言葉だと思っていました。でも、やっさんを見ているとやっさんもふつう…、それ以上だと感じました。バスケットボールもすごく上手だし、生まれつき足が不自由でもパラリンピック選手になるくらいがんばったすごい人です。

わたしは、5年生の時に、パラリンピックについて調べたことを思い出しました。パラリンピックの理念は、心(スピリット)・肉体(ボディ)・魂(マインド)の3つです。全てを意識してさえいけば、わたしたち全員が楽しめるということでした。わたしは、陸上競技について調べましたが、どのスポーツでも同じだと思いました。

そんな視点で、やっさんを見ていると、どうしたらそんなにうまく車いすを動かせるのか、どうしたらそんなに明るくがんばれるのか知りたくなりました。それから、わたしは車いすに

乗ってみました。車いすバスケット用の車いすはタイヤが斜めになっていました。こんなところにも工夫がされているんだなと思いました。ふつうに乗るだけでもこわかったのに、選手たちは、車いすですばつかりあつたり、転がっているボールをすごいスピードで取りに行ったりしているのでもちきれんですが、全力でプレーすることは、勇気があつてすごいなと思いました。

実際にシュートの体験もしました。車いすに乗ってシュートをするのは、立つてシュートする時と違って、ゴールがとても高く感じました。何回もうつたけど、二回しか入りませんでした。

わたしはこの車いすバスケットボールをして学んだこと、感じたことが二つあります。一つ目は、障害があつてもスポーツができることです。わたしなら身体が不自由になると、何もできないと思ってしまうかもしれないけれど、やる気になればどんなことでもできるということを学びました。二つ目は、障害者も健常者もちがいが無いということ、これからは障害のある方と出会うこともあると思います。でも、そのときは、おたがいのことを考えた行動ができるようにしたいです。

見えない相手

八千種小学校4年(当時)

藤本風雅

ぼくは、オンラインゲームをしているときに、見えない相手から、「死ぬ」とか「下手くそ」などとぼう言をはかれたことがあります。ぼくははらが立つて同じようにぼう言を言い返していました。ふだん、話している家族や友達には、ぜつ対そんな事は言いませんが、見えない相手に対しては何を言っても大丈夫だと思っていました。

ある日、テレビを見ていて、インターネットの書きこみで、いやなことを書かれて自さつする人がいるというニュースを見ました。このニュースを見て、インターネットの中で話をしていいるのは見えない相手ではなく、ぼく達と同じ世界に住んでいるふつうの人間なんだということに気がつきました。ぼくは、見えない相手のことを、名前も顔も知らない人で、会ったこともない「インターネットの世界だけに住んでいる人」だとさつ覚していました。

お父さんとお母さんにインターネットを使っていて、いやな思いをしたことがあるかしつ問してみました。お父さんと



福崎東中学校2年(当時)
安達里穂

お母さんは、「有名人の発信に対して、いやな気分になるコメントをよく見かける。だから、インターネットで知らない人とは関わらないようにしている。」と言っていました。しかし、「インターネットは、世界中の人とも関わりあつて、世界の中でも便利なツールで、これからもっと広がって、さらに便利な世の中になるからうまく付き合つていく必要がある。」とも話していました。

ぼくは、これからも、インターネットの中で見えない相手と関わりあつていきたいと思います。その時は、家族や友達と関わりあつていようにして、見えない相手がいやな思いをするのがないように、考えて言葉を伝えたいと思いました。

インターネットの中でいやな思いをする人がいない世界になつてほしいです。